



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月26日

上場会社名 岩井コスモホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8707 URL <http://www.iwai-cosmo-hd.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 CEO (氏名) 沖津 嘉昭  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役社長 COO (氏名) 笹川 貴生 TEL 06-6229-2800  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	4,696	△13.2	4,610	△13.6	931	△34.1	1,147	△30.1	825	△29.8
2019年3月期第1四半期	5,412	10.4	5,338	10.9	1,412	35.7	1,641	37.1	1,175	17.5

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 200百万円 (△85.1%) 2019年3月期第1四半期 1,351百万円 (△35.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	35.15	—
2019年3月期第1四半期	50.04	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	167,746	48,957	29.2
2019年3月期	178,897	50,048	28.0

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 48,957百万円 2019年3月期 50,048百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	20.00	—	55.00	75.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は、定款において期末日及び第2四半期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

### 3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(注) 当社グループの業績は、経済情勢や市場環境の変動により大きく影響を受ける状況にあり、業績予想は開示しておりません。しかし、四半期毎の業績については、合理的な見積りが可能となった時点で開示いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	25,012,800株	2019年3月期	25,012,800株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	1,523,687株	2019年3月期	1,523,687株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	23,489,113株	2019年3月期1Q	23,489,133株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社グループの業績は、経済情勢や市場環境の変動により大きく影響を受ける状況にあり、業績予想は開示しておりません。しかし、四半期毎の業績・配当予想額については、合理的な見積りが可能となった時点で開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
3. 補足情報	9
(1) 受入手数料	9
(2) トレーディング損益	10
(3) 自己資本規制比率	10
(4) 連結損益計算書の四半期推移	11

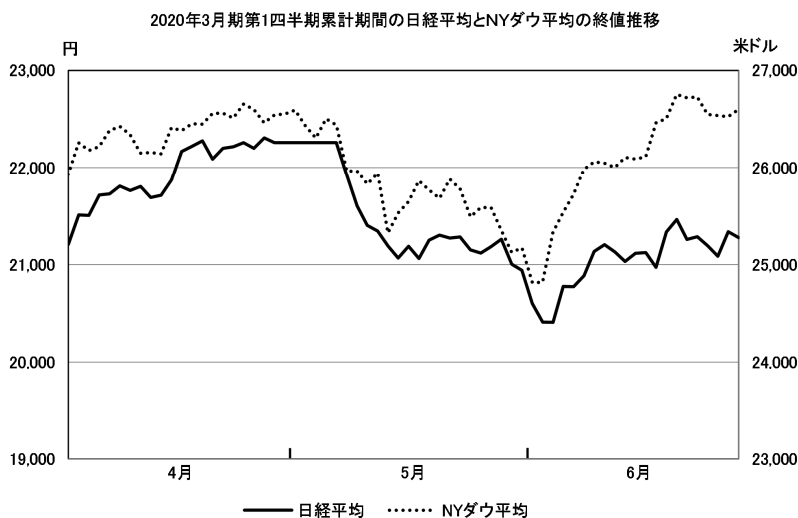
## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2019年4月1日～2019年6月30日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、引き続き緩やかな回復基調で推移しました。また、世界経済は、好調な米国をはじめとして、緩やかな回復傾向にあるものの、米中貿易摩擦の激化や英国のEU離脱問題などのリスク要因を背景に、先行き不透明な状況が続きました。

こうした経済環境のもと、国内株式市場は、米中貿易協議の進展期待の高まりから上昇基調で始まりましたが、5月に入ると、米国トランプ大統領の対中関税引き上げ表明を嫌気して、日経平均株価（終値）は、大型連休を挟み7営業日連続の下落となりました。さらに、5月後半には、米国によるメキシコへの追加関税措置の表明を嫌気して続落し、6月4日の日経平均株価（終値）は、期中の安値となる20,408円54銭となりました。その後、米国における金利引き下げ観測やメキシコへの制裁関税見送りを好感して、日経平均株価は反転しました。6月中旬以降は、米中貿易協議の進展期待が高まる一方、緊迫する中東情勢を嫌気して一進一退となり、6月末の日経平均株価（終値）は、前期末を0.3%上回る21,275円92銭で取引を終了しました（2019年3月末 21,205円81銭）。

一方、米国株式市場は、中国の景気減速懸念の後退や米国企業の業績好調を背景に上昇基調で始まりまして。5月には、中国への追加関税引き上げ実施の表明や中国通信機器大手ファーウェイへの制裁発動など米中対立の激化を背景に下落に転じました。また、5月末に米国トランプ大統領がメキシコに対する追加関税措置を表明したことも嫌気され、株価は一段安となりました。しかし、6月に入ると、パウエルFRB（米国連邦準備制度理事会）議長が政策金利引き下げの可能性を示唆したことや米国によるメキシコへの制裁関税見送りを好感して、株価は再び上昇基調となり、6月末のダウ工業株30種平均は、26,599ドル96セントと史上最高値に迫る水準で取引を終了しました（2019年3月末 ダウ工業株30種平均 25,928ドル68セント）。



当社グループの中核事業を担う岩井コスモ証券株式会社は、世界を牽引する米国企業の株式や利回りが魅力のトルコリラ建債券などの海外商品の取り扱いに引き続き注力しました。また、投資信託においては、中長期に高成長が期待される5G関連の「次世代通信関連世界株式戦略ファンド」の販売に継続的に取り組んだほか、「人生100年時代」の資産形成に向けて、中長期に安定した収益が期待できる債券型の「短期豪ドル債オープン」や「野村PIMCO・世界インカム戦略ファンド」の取り扱いを強化しました。しかしながら、米中貿易摩擦の激化など、海外経済の不確実性の高まりを背景として、投資家のリスク回避姿勢等が強まる厳しい環境の中、当社グループの営業収益は46億96百万円（対前年同期比13.2%減少）、純営業収益は46億10百万円（同13.6%減少）となりました。一方、販売費・一般管理費は、賞与などの変動費項目の減少を主因として36億79百万円（同6.3%減少）となり、経常利益は11億47百万円（同30.1%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億25百万円（同29.8%減少）となりました。

主な収益と費用の概況は、以下のとおりであります。

(受入手数料)

受入手数料は20億1百万円(対前年同期比24.2%減少)となりました。内訳は以下のとおりであります。

①委託手数料

委託手数料は、国内株式を中心に9億28百万円(対前年同期比28.1%減少)となりました。

②引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料

株式の手数料は2百万円(対前年同期比80.5%減少)となりました。一方、債券の手数料は66百万円(同11.7%増加)となり、引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料全体では69百万円(同7.2%減少)となりました。

③募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料

募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料は、投資信託の販売手数料を中心に4億78百万円(対前年同期比33.7%減少)となりました。

④その他の受入手数料

その他の受入手数料は、投資信託の信託報酬を中心に5億24百万円(対前年同期比4.8%減少)となりました。

(トレーディング損益)

株券等トレーディング損益は、17億25百万円の利益(対前年同期比9.2%減少)となりました。一方、債券等トレーディング損益は、4億10百万円の利益(同345.2%増加)となり、合計のトレーディング損益は21億41百万円の利益(同7.5%増加)となりました。

(金融収支)

金融収益は、信用取引収益を中心に5億53百万円(対前年同期比29.1%減少)となりました。一方、金融費用は85百万円(同14.4%増加)となり、差し引き金融収支は4億68百万円(同33.7%減少)となりました。

(販売費・一般管理費)

販売費・一般管理費は、賞与をはじめとする変動費項目の減少を主因として、36億79百万円(対前年同期比6.3%減少)となりました。

(営業外損益)

営業外損益は、受取配当金を中心に2億16百万円の利益(対前年同期比5.7%減少)となりました。

(特別損益)

特別損益は、金融商品取引責任準備金戻入の計上により0百万円の利益となりました(対前年同期比41.8%減少)。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は1,677億46百万円（対前連結会計年度末比111億51百万円減少）となりました。

流動資産は、信用取引貸付金の減少や顧客分別金信託の減少などにより1,562億92百万円（同99億74百万円減少）となりました。固定資産は投資有価証券の時価が下落したことによる減少などにより114億53百万円（同11億77百万円減少）となりました。

一方、負債合計は1,187億88百万円（同100億60百万円減少）となりました。

流動負債は預り金の増加などがあったものの、有価証券担保借入金の減少などにより1,122億21百万円（同97億88百万円減少）となりました。固定負債は繰延税金負債の減少などにより60億93百万円（同2億71百万円減少）となりました。

純資産合計は489億57百万円（同10億91百万円減少）となり、自己資本比率は29.2%（前連結会計年度末は28.0%）となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの業績は、経済情勢や市場環境の変動により大きく影響を受ける状況にあり、業績・配当予想は開示しておりません。しかし、四半期毎の業績については、合理的な見積りが可能となった時点で開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金・預金	7,738	8,034
預託金	87,367	82,399
顧客分別金信託	87,000	82,000
その他の預託金	367	399
トレーディング商品	1,950	2,099
商品有価証券等	1,949	2,099
デリバティブ取引	1	0
約定見返勘定	344	384
信用取引資産	53,197	48,281
信用取引貸付金	50,383	44,995
信用取引借証券担保金	2,814	3,285
有価証券担保貸付金	2,197	1,965
借入有価証券担保金	2,197	1,965
立替金	1,053	859
短期差入保証金	9,932	9,874
未収収益	1,447	1,231
その他の流動資産	1,041	1,167
貸倒引当金	△5	△4
流動資産計	166,266	156,292
固定資産		
有形固定資産	1,638	1,569
建物	219	213
器具備品	865	803
土地	541	541
その他	12	10
無形固定資産	551	499
ソフトウェア	551	499
その他	0	0
投資その他の資産	10,440	9,384
投資有価証券	9,397	8,581
長期差入保証金	684	685
繰延税金資産	319	81
その他	336	326
貸倒引当金	△295	△290
固定資産計	12,630	11,453
資産合計	178,897	167,746

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
トレーディング商品	351	710
商品有価証券等	346	703
デリバティブ取引	5	6
信用取引負債	17,770	17,955
信用取引借入金	7,149	7,692
信用取引貸証券受入金	10,621	10,263
有価証券担保借入金	16,043	4,370
有価証券貸借取引受入金	16,043	4,370
預り金	38,146	41,567
顧客からの預り金	36,115	37,044
その他の預り金	2,031	4,522
受入保証金	42,389	41,665
短期借入金	4,100	4,100
未払法人税等	1,364	135
賞与引当金	867	324
その他の流動負債	974	1,391
流動負債計	122,009	112,221
固定負債		
社債	4,000	4,000
繰延税金負債	1,848	1,577
資産除去債務	360	361
その他の固定負債	155	154
固定負債計	6,364	6,093
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	475	474
特別法上の準備金計	475	474
負債合計	128,849	118,788
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,004	10,004
資本剰余金	4,890	4,890
利益剰余金	32,333	31,867
自己株式	△1,702	△1,702
株主資本合計	45,525	45,059
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,522	3,897
その他の包括利益累計額合計	4,522	3,897
純資産合計	50,048	48,957
負債・純資産合計	178,897	167,746



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
営業収益		
受入手数料	2,639	2,001
委託手数料	1,291	928
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘 等の手数料	75	69
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等 の取扱手数料	721	478
その他の受入手数料	551	524
トレーディング損益	1,992	2,141
金融収益	781	553
営業収益計	5,412	4,696
金融費用	74	85
純営業収益	5,338	4,610
販売費・一般管理費	3,925	3,679
取引関係費	626	563
人件費	1,990	1,818
不動産関係費	362	364
事務費	608	593
減価償却費	162	183
租税公課	114	95
その他	60	60
営業利益	1,412	931
営業外収益	229	219
営業外費用	0	3
経常利益	1,641	1,147
特別利益		
金融商品取引責任準備金戻入	1	0
特別利益計	1	0
税金等調整前四半期純利益	1,643	1,148
法人税、住民税及び事業税	171	82
法人税等調整額	296	239
法人税等合計	468	322
四半期純利益	1,175	825
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,175	825

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	1,175	825
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	176	△624
その他の包括利益合計	176	△624
四半期包括利益	1,351	200
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,351	200
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 受入手数料

①科目別内訳

(単位：百万円)

	前第1四半期 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
委託手数料	1,291	928
(株券)	(1,256)	(885)
(債券)	(0)	(0)
(受益証券)	(35)	(42)
(その他)	(0)	(0)
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	75	69
(株券)	(15)	(2)
(債券)	(59)	(66)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	721	478
その他の受入手数料	551	524
合計	2,639	2,001

②商品別内訳

(単位：百万円)

	前第1四半期 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
株券	1,304	916
債券	72	73
受益証券	1,229	987
その他	32	23
合計	2,639	2,001

(2) トレーディング損益

(単位：百万円)

	前第1四半期 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
株 券 等	1,900	1,725
債 券 等	92	410
そ の 他	△0	5
合 計	1,992	2,141

(3) 自己資本規制比率 岩井コスモ証券株式会社 (単体)

(単位：百万円)

	前第1四半期末 (2018年6月30日)	当第1四半期末 (2019年6月30日)	前事業年度末 (2019年3月31日)
基本的項目 (A)	39,871	41,796	41,101
補完的項目 (B)	778	717	724
その他有価証券評価差額金(評価益)	295	238	243
金融商品取引責任準備金	475	474	475
一般貸倒引当金	7	4	5
控除資産 (C)	3,840	3,779	4,161
固定化されていない自己資本 (A) + (B) - (C) (D)	36,809	38,733	37,663
リスク相当額 (E)	5,636	5,121	5,257
市 場リスク相当額	258	289	243
取引先リスク相当額	1,705	1,164	1,296
基礎的リスク相当額	3,672	3,668	3,718
自己資本規制比率 (%) (D) / (E) × 100	653.0	756.2	716.3

(4) 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

	前第1四半期 (2018. 4. 1 2018. 6. 30)	前第2四半期 (2018. 7. 1 2018. 9. 30)	前第3四半期 (2018.10. 1 2018.12. 31)	前第4四半期 (2019. 1. 1 2019. 3. 31)	当第1四半期 (2019. 4. 1 2019. 6. 30)
営業収益					
受入手数料	2,639	2,343	2,554	2,049	2,001
委託手数料	1,291	1,277	1,320	1,005	928
引受け・売出し・特定投資家 向け売付け勧誘等の手数料	75	13	288	18	69
募集・売出し・特定投資家向 け売付け勧誘等の取扱手数料	721	482	420	508	478
その他の受入手数料	551	570	525	517	524
トレーディング損益	1,992	2,421	1,923	2,577	2,141
金融収益	781	713	673	571	553
営業収益計	5,412	5,478	5,151	5,198	4,696
金融費用	74	77	72	65	85
純営業収益	5,338	5,400	5,079	5,132	4,610
販売費・一般管理費	3,925	3,875	3,830	3,796	3,679
取引関係費	626	589	598	563	563
人件費	1,990	2,028	1,907	1,950	1,818
不動産関係費	362	350	350	351	364
事務費	608	588	664	597	593
減価償却費	162	171	174	186	183
租税公課	114	92	82	90	95
その他	60	53	52	56	60
営業利益	1,412	1,525	1,249	1,336	931
営業外収益	229	34	130	45	219
営業外費用	0	1	1	35	3
経常利益	1,641	1,557	1,378	1,346	1,147
特別利益	1	—	—	—	0
税金等調整前四半期純利益	1,643	1,557	1,378	1,346	1,148
法人税、住民税及び事業税	171	672	146	605	82
法人税等調整額	296	△223	253	△144	239
四半期純利益	1,175	1,108	978	885	825
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—	—	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,175	1,108	978	885	825